



障がい者支援施設・就労継続支援B型事業所 新業学園
就労継続支援A型事業所 ワークキャンプ樋脇
共同生活援助事業所 第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会
薩摩川内市樋脇町塔之原5270
TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981



新事業体系へ移行して

事務長 徳 永 幸 夫

社会状況においても依然として厳しい状況下に置かれている今日、当法人も開設から二十七年が経過し、この間福祉施策も時の流れと共にまぐるしく変化してきた。

社会福祉基礎構造改革により、措置制度から契約による支援費制度へ、更に三年後には障がい者自立支援法が施行され、五年間の猶予期間の中で福祉の動向を見極めながら新事業体系への移行に向けて取組んできた。

いち早く新事業体系へ移行された法人の方々から極めて厳しい経営状況に陥る可能性の情報等が耳に入り、より慎重な対応が求められた。特に、何よりも障がい程度区分認定の課題、特に障がい程度区分三以下の入達が入所施設の利用が不可となり、住まいの場を失うことになる。又、事業の利用期限が切れた利用者が行き場がない、或いは新規利用者者の確保ができない、報酬単価の月額請求や報酬と人員配置の課題、人材確保に関する課題などの

問題点、「自己選択・自己決定」を掲げてはいるものの判定区分の結果によっては、受けられないサービスもある。不安だらけの情報の中で、法人としては何よりも利用者への幸せを願い、利用者・家族の希望に沿えるよう新体系移行に向けてプロジェクト委員会を立ち上げた。制度の内容が大きく揺れ動く中、全職員が制度の内容をしっかりと把握し試行錯誤しながら移行日を平成二十四年三月一日に目標に掲げ、各利用者・ご家族の意向を最優先に進めてきた。

まずは、家族会を開催し制度の内容を説明、ご本人やご家族の意思を確認したところ、殆どの方々から現状のまま当法人を継続して利用したいとの言葉が返ってきて、改めて感謝の気持ちと併せて責任の重さを痛感し、全員の方々の希望に沿う事が出来るように決意を新たにしました。

そうした中で判定区分認定調査も無事終了し、殆どの方々が本人の希望通りに目標とした三月一日に移行することが出来た。現在、施設入所支援、生活介護、就労継続支援A型・B型、共同生活援助事業など各サービス提供に組織を挙げて取組んでいるところである。

今後、激変する社会情勢の中で法人組織として、理念・基本方針・目標を明確化し事業を展開して行く必要がある。その為には、職員一人ひとりがモチベーションを高め知恵を出し合い創意工夫して利用者支援にたゆみなく努め取組んで行く事が重要と考える。

わたしたち拓洋会は、障がい者自立支援法に基づく新体系サービス事業所に完全移行しました。これまで以上に、利用者満足度を第一に掲げ、質の高いサービス提供を行うよう努めて参ります。各事業所名とサービス内容は次のとおりです。

障がい者支援施設 新葉学園

地域に根ざす開かれた施設づくりを目指し、利用者一人ひとりの能力に応じた介護・創作活動・その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行い、地域社会において自活・自立した生活を営む事ができるよう努めます。

◆生活介護事業(定員50名)

常に介護を必要とする利用者に対し、主に昼間において当施設で食事・入浴・排せつなどの介護サービスおよび創作・生産活動の場を提供します。



普通公園管理



自動車モーター部品組み立て

◆施設入所支援事業(定員40名)

当施設に入所している利用者に対し、主に夜間・休日において食事・入浴・排せつなどの介護サービスを提供します。



グラウンドゴルフ



ちぎり絵教室

【日課】

6:45 起床・洗面・バイタルチェック
 8:00 朝食・歯磨き・食堂掃除・服薬・日中活動準備
 9:10 バイタルチェック(通所)
 9:30 朝礼・活動開始
 10:30 休息(15分)
 12:00 昼食・歯磨き・食堂掃除・服薬・ふれあいタイム
 13:00 活動開始
 14:30 休息・ティータイム(15分)
 16:00 終礼・活動終了・入浴
 17:30 掃除
 18:00 夕食・歯磨き・食堂掃除・服薬
 20:30 服薬(就寝前)
 21:00 就寝

◆短期入所事業(空床型)

家族の病気や外出などにより一時的にケアが必要になり、当施設を短期間利用する利用者に対して、食事・入浴・排せつ等の介護や日常生活支援のサービスを提供します。



入所用居室(冷暖房・テレビ・収納完備)

障がい者支援施設 新葉学園	職員配置数
管理者	1
サービス管理責任者	1
生活支援員	12
看護師	1
栄養士	1
調理師	4
事務員	3

就労継続支援B型事業所 新葉学園

利用者の自活・自立を促進するために、通所による就労や生産活動の機会を提供するとともに、一般就労に必要な知識・能力が高まった方々は、一般就労への移行に向けて支援します。

(定員20名)

【創作及び生産活動の種目】(平成24年4月現在)

- 野菜の無農薬有機栽培 (JAS認定)
- 普通公園の管理作業
- 自動車モーター部品組み立て
- 廃液吸着綿材加工
- 調味料・コーヒー用ミルの組み立て
- ギフト包装 ●焼酎ラベル作り
- 着袋入れ ●その他軽作業



各種ミル組み立て



モーター部品組み立て



贈答用ギフトの包装

就労継続支援B型事業所 新葉学園	職員配置数
管理者	1
サービス管理責任者	1
職業指導員	1
生活支援員	2

就労継続支援A型事業所 ワークキャンプ榎脇

通所による雇用契約等に基づく就労の機会を提供するとともに、一般就労に向けた知識・能力が高まった方々は、一般就労への移行に向けて支援します。

(定員30名)

パン製造

- 学校給食用パン製造・配達
(薩摩川内市・伊佐市・霧島市・さつま町)
- 食パン、菓子パン、クッキー、ラスクの製造販売
- 各種イベントにおける販売



就労継続支援A型事業所 ワークキャンプ榎脇	職員配置数
管理者	1
サービス管理責任者	1
職業指導員	2
生活支援員	2
事務員	2

外部就労・実習

一般企業や法人から委託を受けて利用者の就労支援を行っています。

- リサイクル分野
- 廃棄物清掃
- 農業
- 調理補助



農業(外部就労)

公共施設等管理受託作業

榎脇支所建設グループの計画・指導に従って、榎脇地域の公共施設や道路の除草作業等を実施し、地域の環境整備事業に貢献しています。

共同生活援助事業所 拓洋ホーム

利用者が地域において共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができる様、利用者の身体及び精神の状況ならびにその置かれている環境に応じて、共同生活を営む上での相談と、その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行います。

共同生活援助事業所 拓洋ホーム	職員配置数
管理者	1
第1拓洋ホーム サービス管理責任者	1
世話人	5
第2拓洋ホーム サービス管理責任者	1
世話人	1

◆第1拓洋ホーム(定員28名)



第1拓洋ホーム



冷蔵庫完備の完全個室

◆第2拓洋ホーム(定員5名)



第2拓洋ホーム



天然温泉で心も体もリフレッシュ

第二十三回 新葉ふれあいマラソン大会



2月25日

よ~いスタート! ▶

▲ @選手宣誓

▲ 激しいトップ争い!

支援員 宇田 千鶴
 去る二月二十五日、第二十三回新葉ふれあいマラソン大会が実施されました。天候が心配の中、曇り空ではありましたが、町内外から総勢三百六十人余りの参加者のもと盛大に行なわれ、地域の方々ともふれあうことが出来ました。
 今年は、5kmマラソンを改め、2kmマラソンに変更しましたが、「距離が長くなっただけ、意外と走りやすかった。」等の声がありました。また、初の試みでウォーキングに自然探索のクイズを取り入れました。参加者からは、「少し難しかったけど、探すのが楽しかった。間違っただけ、面白かった。」等の意見が聞かれ、楽しみながら参加されていた様です。皆さん大満足した一日となり、今後も健康の為に積極的に体を動かして頂けたらと思います。

花見



利用者 山崎ますえさん
 四月四日、花見がありました。桜の花が少しちっちゃいでしたが、天気がよくて気持ち良かったです。いちばん楽しかったのが、利用者三人によるダンスでした。来年はぜひ、桜がまんかいになるように祈りたいです。

4月4日



▲ 青空の下で食べる手作りの弁当は最高♪



▲ 恒例のダンス・カラオケも盛り上がりました!

オリジナル焼酎「ひわきの拓寿」販売



▲ 最終工程作業の様子

係長兼主任生活支援員 野村 昌弘
 今年も山元酒造と小緑商店のご協力を得て、オリジナル焼酎「ひわきの拓寿」を販売することができました。今回も利用者さんが一生懸命育てた有機栽培紅乙女の特有の甘みとフルーティーな香りを十分に引き出した仕上がりとなりました。
 県外のファンの方々からの注文も多く、なんと発売から約一週間でほぼ完売となりました。現在のところ来年も製造予定となっておりますので、まだお試しになっていない方もぜひ一度ご賞味ください幸いです。

1月20日

樋脇地区コミュニティ協議会 二十日そば試食会



▲とっても美味しいですV

利用者 村岡 正康さん
今年も一月二十日に、地
元樋脇地区コミュニティ協議
会の皆さんが私たちのため
にそばを作ってきて下さいま
した。おにぎりや漬物もつ
いており、そばは温かくて
とてもおいしかったです。
また来年も楽しみにし
ています。皆さん方ほん
とうにありがとうございます
ました。



12月23日

クリスマス会



支援員 小川 淳

十二月二十三日(金)に職員・利用者・ご
家族の皆さんが一堂に会し、クリスマス会が盛
大に行われました。ご家族の方々も利用者さ
んのアトラクションを楽しみにされており、今
回は、九組のカラオケと二組の熱いダンスパ
フォーマンスを披露して下さいました。また、
司会進行の平崎広昭さん、敷根美保さんは緊
張しながらも、出演者にインタビューされてい
た姿が印象的でした。

最後は、クリスマス会恒例のお楽しみ抽選
会が行われ、今回も豪華賞品を沢山準備させ
ていただきました。短い時間ではありましたが、
楽しいひと時を過ごす事が出来ました。
来年も利用者さんと協力しながら、楽しいク
リスマス会になるよう取り組んでいきたいと思
います。



▲ 特等のテレビが当たりましたV

12月9日

利用者忘年会

利用者 原 博美さん

十二月九日に利用者忘年会がありました。
カラオケを楽しんでいる人もいれば踊りを楽し
んでいる人もいました。忘年会の料理は、皆が
好きそうなものがいっぱいありました。抽
選会で、番号順にしなものをもらっていました。
来年も楽しい忘年会にしたいです。



職員とコラボしたカラオケも
▼大好評!



▲ 御馳走メニューを目の前に
テンションが上がります!



思い出

アルバム

写真は楽しい活動の一部です



△ サツマヤ様の門松を製作しました☆



△ よいしょっ



△ ひな祭り



△ 怪しいオニ発見!



△ @川内川河口マラソン・ウォーキング大会



△ 23年度最後の避難訓練



△ 神村学園専修学校保育学科のボランティア実習生

項目\月	4	5	6	7	8	9
施設内行事	花見(4)			夏祭り(28)	夏季休暇	
会議研修	幹部会議(3) 給食委員会(5) ケース開発(4)(18) 運営委員会(12) パンプロジェクト委員会(13) 職員会議(19) 第1回家族会(21) グループホーム運営委員会(27)	幹部会議(5) ケース開発(5)(23) 給食委員会(10) ひびき会-施設内研修(10) 運営委員会(17) パンプロジェクト委員会(18) 職員会議(24) グループホーム運営委員会(25) ハイツ会(31)	幹部会議(5) 給食委員会(7) ケース開発(6)(20) 運営委員会(14) 職員会議(21) パンプロジェクト委員会(22) グループホーム運営委員会(29)	幹部会議(3) 給食委員会(5) ひびき会-施設内研修(5) ケース開発(4)(18) 運営委員会(12) 職員会議(19) パンプロジェクト委員会(20) ハイツ会(26) グループホーム運営委員会(27) 第2回家族会(28)	幹部会議(7) 給食委員会(2) ケース開発(8)(22) 運営委員会(9) 職員会議(23) パンプロジェクト委員会(24) グループホーム運営委員会(31)	幹部会議(14) 給食委員会(6) ひびき会-施設内研修(6) ケース開発(5)(19) 運営委員会(13) 職員会議(20) パンプロジェクト委員会(21) ハイツ会(27) グループホーム運営委員会(28)
その他	施設職員野球大会(28)	県障がい者スポーツ大会(20)	県知的障がい者フットサル大会(3)		施設職員野球ソフトボール大会	知的障がい者施設施設文化祭(16)
項目\月	10	11	12	1	2	3
施設内行事	拓洋会大運動会(27)		利用者忘年会(7) クリスマス会(22)・餅つき(27) 大掃除・御用納め(28) 年末年始休暇(12/29~1/3)	年末年始休暇(12/29~1/3) 御用納め(4)	拓洋会新築ふれあいマラソン大会(23)	大掃除(29)
会議研修	幹部会議(2) 給食委員会(4) ケース開発(3)(17) 運営委員会(11) 職員会議(18) パンプロジェクト委員会(19) グループホーム運営委員会(26)	幹部会議(5) 給食委員会(8) ケース開発(7)(20) ひびき会-施設内研修(8) 運営委員会(15) パンプロジェクト委員会(16) 職員会議(22) ハイツ会(29) グループホーム運営委員会(30)	幹部会議(4) 給食委員会(6) ケース開発(5)(19) 運営委員会(13) パンプロジェクト委員会(14) 職員会議(20) グループホーム運営委員会(21) 第3回家族会(22)	幹部会議(6) ケース開発(9)(23) 給食委員会(10) ひびき会-施設内研修(10) 運営委員会(17) パンプロジェクト委員会(18) 運営委員会(19~20) 職員会議(24) グループホーム運営委員会(25) ハイツ会(31)	給食委員会(7) 幹部会議(5) ケース開発(6)(20) 運営委員会(14) パンプロジェクト委員会(15) 職員会議(21) グループホーム運営委員会(22) グループホーム施設人研修会	幹部会議(5) 給食委員会(7) ひびき会-施設内研修(7) ケース開発(6)(19) 運営委員会(14) パンプロジェクト委員会(15) 職員会議(21) ハイツ会(28) グループホーム運営委員会(29)
その他	北海道ふれあいスポーツ大会			釧路川内市消防出初め式(12) 新成人を祝う会(12)		

新公用車の紹介

事務主任 西園順司

この度、日本財団様より福祉車両助成金を受け、冷蔵車を購入しました。

夏場のパン販売や遠方への納品に有効に利用させて頂き、パン製造部門の利用者の意欲向上に繋がる事を期待しています。

「日本財団」様に心から感謝します。ありがとうございます。

又、障がい者自立支援基盤整備事業を利用して頂き、二エコンテナトラックを購入しました。

こちらにも、学校給食の配送に有効に利用させて頂きたいと思えます。



▲ 移動販売車(日本財団より助成)



給食配送用トラック
(障がい者自立支援基盤整備事業)

平成二十三年度 施設内研修

第九回

平成二十三年 十二月八日(木)

テーマ: 「人権擁護研修」
講師: 支援員 乙須 恒平

第十回

平成二十四年 一月十二日(木)

テーマ: 「グループディスカッション」
「各々の価値観・判断基準を共有し、グループの方針を皆で検討する機会」
「滅びゆく地球からの脱出計画」

講師: 業務主任 野村 昌弘
支援員 小川 淳

第十一回

平成二十四年 二月三日(木)

テーマ: 「笑顔は人を安心へ」
講師: 鹿児島県婦人会館 理事長 湯丸 ミヨ 様

第十二回

平成二十四年 三月八日(木)

テーマ: 「ガイドヘルプの基礎と実践」
講師: 支援員 丸山 美保子
支援員 小川 淳

※平成二十四年度は、奇数月の開催となります。



▲ ガイドヘルプの実践

ひわき会 新役員紹介

新年度を迎え、自治会「ひわき会」の役員も新たなメンバーでスタートしました。任期は二年です。みなさん頑張ってください！



▲2年間このメンバーでがんばります！

顧問	相談アドバイザー	レクリエーション	環境美化	体育	書記	副会長	会長
高橋園長	野村 昌弘 芹ヶ野 聡美	原 博美さん 富吉 和明さん	稲留 洋幸さん 陳内 唯さん	山崎 純代さん 久保 雄志さん	芝 久美子さん 羽田 英男さん	宇都 美穂さん 正岡 和成さん	栄田 博和さん 栄田 和成さん

新成人を祝う会



ワークキャンプ 樋脇
利用者 宇野 聖地さん

一月七日に鹿児島市民文化ホールで「新成人を祝う会」が行なわれました。中には学校時代の同級生も何人かいて皆と話をしながら僕自身感じる思いが沢山ありました。「初心を忘れず」毎日頑張りたいと思います。

新任職員紹介



支援員 谷口 美鈴

一月二日より、支援員として働かせて頂く事になりました。今までは病院勤務だったので、戸惑いも色々あるとは思いますが、他の職員の方々と協力して利用者皆さんが笑顔で過ごせる様に頑張っていきたいと思えます。宜しくお願いします。



世話人 徳地 朋子

三月一日から拓洋ホームで世話人をさせて頂く徳地です。ホームの皆さん、世話人の皆さんに喜んで頂ける様、頑張ります。宜しくお願い致します。



調理員 福山 夏子

四月より調理員として働く事になりました。利用者様に美味しい食事を提供できる様に頑張りたいと思えます。宜しくお願い致します。



世話人 山下 なるみ

四月一日からご縁がありまして拓洋ホームで世話人として、お仕事をさせて頂く様になりました。山下なるみと申します。宜しくお願い致します。

お知らせ



退園者…新葉学園
利用者 町田 隆成さん(2月末)
退職者…調理員 吉村 敦子 (3月末)

編集後記

新体系でのスタートをいよいよ切ることが出来ました。これを機に、たくようだよりのデザインも一新しました。まだまだ、出発したばかりの私たちですが、たくようだよりの通じて様々な情報や利用者さんの笑顔、元気な姿を届けてまいりたいと思えます。

このメンバーで発行するのは今回までとなります。一年間、ご購読いただきありがとうございます。(藤崎照矢)

【たくようだより 編集委員】

利用者 吉村 元気・陳内 唯
職員 藤崎 照矢・野村 昌弘
野村 由紀・水谷 恵美子
松林 鉄志